

ジャニスの企画魂 Vol.12

踊り死ぬまで狂い咲きNu Raveムーブメント!!



Datarock
『Datarock Datarock』

店員A：神田神保町のレンタルショップJANISがお贈りするこのコーナーですが、今回のテーマはニューレイヴってことで4649です!!

店員B：ニューレイヴって言葉も最近よく耳にするようになったけど、誰が言い出したの?

店員A：イギリスのNME誌がKlaxonsを紹介するとき作った言葉らしいですよ。まあ、最近のレイヴシーンからイメージされる音楽とは全然違うんだけど、ニューウェイブとレイヴをMIXして生まれたんでしょうね。

店員B：確かにバンドによるエレクトロへのアプローチってことを考えると、今の時代の“ニューウェイブ”なのかもしれない。

店員A：まあ、ぶっちゃけて言えば感覚的にはエレクトロ・クラッシュやディスコ・パンクとかぶってるんすよ。強いて特徴づけるなら、よりバンドサウンド寄りな感じですね。

店員B：で、今回のセレクションには、Klaxonsを入れてないっていうのは?

店員A：なんかKlaxonsは今さらながら“俺たちはニューレイヴじゃねえ”とか言ってるらしいんで、敢えて外しました。そこでKlaxonsとタメを張るニューレイヴとして紹介したいのが**Datarock**っすね。ノルウェイのバンドなんですけどUKでツアーをしたときにKlaxonsと一緒にまわったんですよ。だからニューレイヴシーンに一役買ったバンドなんです。

店員B：このDatarockもそうだけど、北歐ってロックとかクラブとか関係ねえよって感じがするね。ちなみに日本盤のレーベルはESCALATOR RECORDSっていうのもナルホドって感じがする。そこはかたなく爽やかなんだよ。

店員A：で、早くもニュー・レイヴアーの間で「次のKlaxonsはこのバンド!!」って言われているのが**Neon Plastix**。この『Dream / On Fire』は3曲入りのEPなんですけど初期XTCな感じもありつつ、キャッチーです。

店員B：やっぱりUKではニューレイヴのバンドって増えるの?

店員A：どうなんすかねえ? 一応、最近の動向がわかるアイテムとして、06年にリリースされたAngularレーベルのコンビ**Future Love Songs**もピックアップしておきました。AngularはKlaxonsを輩出したレーベルで、このコンビにはThe Long Blondes、The Lodger、To My Boyなどが入ってます。あと今年のSUMMER SONICにも出演することが決まった**THE SUNSHINE UNDERGROUND**も挙げておきましょうか。このバンドはTHE MUSICみたいなUKロックの匂いもありつつ、NYのポストパンクっぽさもあります。

店員B：UK以外にもニューレイヴとして話題になっているバンドもいるんだよね?

店員A：オーストラリアにMoudularってレーベルがあるんですけど、これがUKですごくウケてるんですよ。WOLFMOTHERでブレイクしたレーベルなんですけど、ニューレイヴのシーンでも認知されてるみたいです。

The Presetsはここからデビューしたエレクトロ・デュオですけど、世界中のDJが大絶賛!!

店員B：ほんのりダークで不穏なムードがあって、ちょっとエロいです。Van SheやDigitalismが参加したりミックス盤も収録されてるから、ピンときた人は是非チェックしておくべき!

店員A：ニューレイヴ・ムーブメントに乗ってUKで人気が出たアメリカのバンドもいるんですけど、そのなかで個人的にも一押しなのが**The Gossip**です!!

店員B：サウンドはパンキッシュなんだけど、ボーカルはソウルだよな。なんかティナ・ターナーみたいだ(笑)。しかし、インパクトのあるお姉ちゃんだね。

店員A：このベスって娘は去年、NME誌がもっともクールな人物に選出していて、彼女はレズビアンであることを公言しています。で、この『Standing In The Way Of Control』が05年にリリースされたんですけど、エレクトロシーンでも大人気。この『Listen Up!』はMSTRKRFT、Arthur Baker、Le Tiger! が参加しているリミックス集です。

店員B：レーベルはKill Rock Starsなんだね。オリンピアらしいバンドなんだけど、イギリスで人気があるっていうのが面白いな。

店員A：あとNYにnubluってライブハウスがあるじゃないですか。あそこが一押ししてる**KUDU**もイっすよ。80Sテイストがありつつ、アシッドハウスな感じがしつつ、どこかエキゾチック。特筆すべきはエロいボーカルです! で、なぜか3曲目は日本語で「君を裸にして写真を撮りたい」って歌ってます(笑)。

店員B：同じく女の子ボーカルだったら**PONY PANTS**って3ピースバンドも良いんだよね。The Breedersみたいなんだけど、必要以上にメタルなギターが入っているのが可笑しい(笑)。

店員A：アメリカ以外でも、日本で今年デビューした**the telephones**っていうバンドがディスコ・パンクでカッコ良いんですよ。このバンドは間違いなくニューレイヴに呼応しているんだと思う。

店員B：でも、よく考えたらThe Raptureや!!! (チック・チック・チック)はUSのバンドだし、ディスコ・パンクにしたってそうだけどニューウェイブ回帰的なものってUSの方が先行してたイメージがあるけど。

店員A：そうっすよ。**The Faint**なんてずっと前からそういうことをやってるわけだし。でも、今になってドラム&シンセ・デュオの**Shy Child**なんかイギリスで注目されてたりしているんですよ。だから一過性のブームで終わるかもしれないけど、改めて評価されるってのは良いことなのかなって。

店員B：でも、なんでニューレイヴってシーンが盛り上がりてきたんだろうね?

店員A：みんなタマってるんじゃないですか? ニューレイヴの音ってパカ騒ぎっぽいじゃないですか。ジャケットにしてもド派手な蛍光色が多いし、バブル前夜の狂騒的な感じがするんですよ。ドカンと弾けてPARTYしたいって人は夜露死苦ってことです!

ここで紹介したCDが全てJANIS本店で買られます!



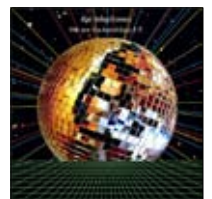
The Gossip
『Listen Up!』



Kudu
『Death of the Party』



Pony Pants
『Til Death Do Us Party』



the telephones
『We Are The Handclaps EP.』



The Faint
『Danse Macabre』



Shy Child
『Please Consider Our Time』



Neon Plastix
『Dream / On Fire』



V.A.
『Future Love Songs』



The Sunshine Underground
『Raise The Alarm』



The Presets
『Beams』



The Gossip
『Standing In The Way Of Control』



JANIS SPACE 企画持ち込み募集中!!

JANIS1号店の下にオープンしたJANIS SPACE。即興ライブ、アコースティックライブ、映像×DJイベント、お笑い×音楽イベントなどイベントスペースとして活用されています。このJANIS的フリースタイルスペースで「何かやってみたい人」を募集しています。詳細はJANIS WEB SITEをCHECKしてください!!

CD RENTAL SHOP JANIS

千代田区神田小川町3-6-9
神田第2アメックスビル9F
TEL: 03-3291-9578
http://www.janis-cd.com/

